

ガラス固化技術開発施設(TVF)における固化処理状況について

— 運転再開に向けた対応状況 —

【概要】

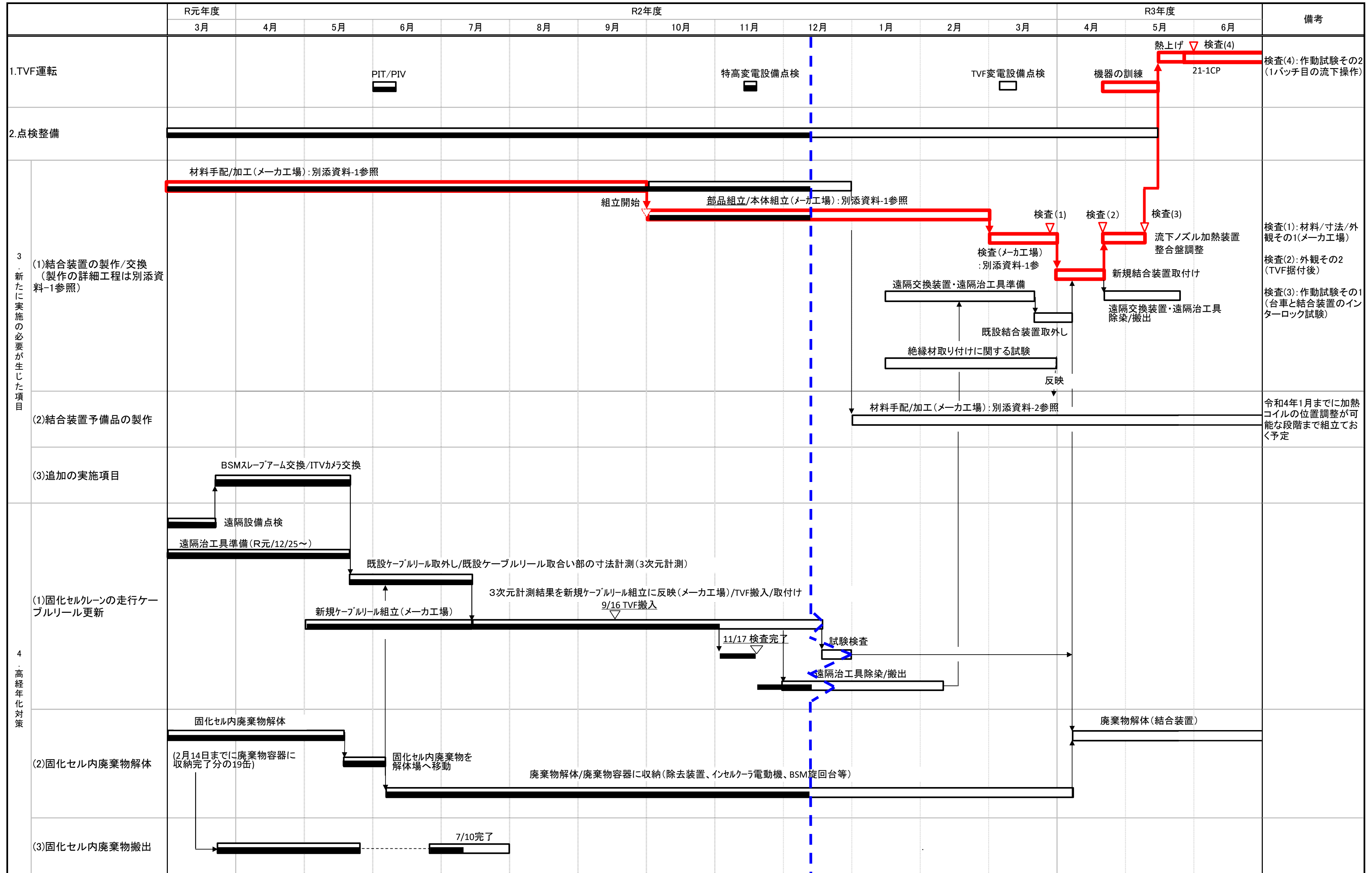
- 次回運転までのクリティカルパスである結合装置の製作/交換(別添資料-1)については、継続して定期的(1回/週)に進捗を確認しつつ進めており、現状は工程どおりの進捗である。令和2年12月10日現在、令和3年1月からの本体組立に向け、部品の加工・組立はほぼ完了した。
- 3号溶融炉の製作(別添資料-2)についても、計画どおり令和2年6月より材料手配に着手しており、現状は工程どおりの進捗である。
- 並行して、高経年化対策として計画していた固化セルクレーンの走行ケーブルリール更新は令和2年11月17日に完了した。現在は、固化セル内廃棄物解体を計画どおり進めている。

令和2年12月24日

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

TVFの次回運転までの主な作業スケジュール

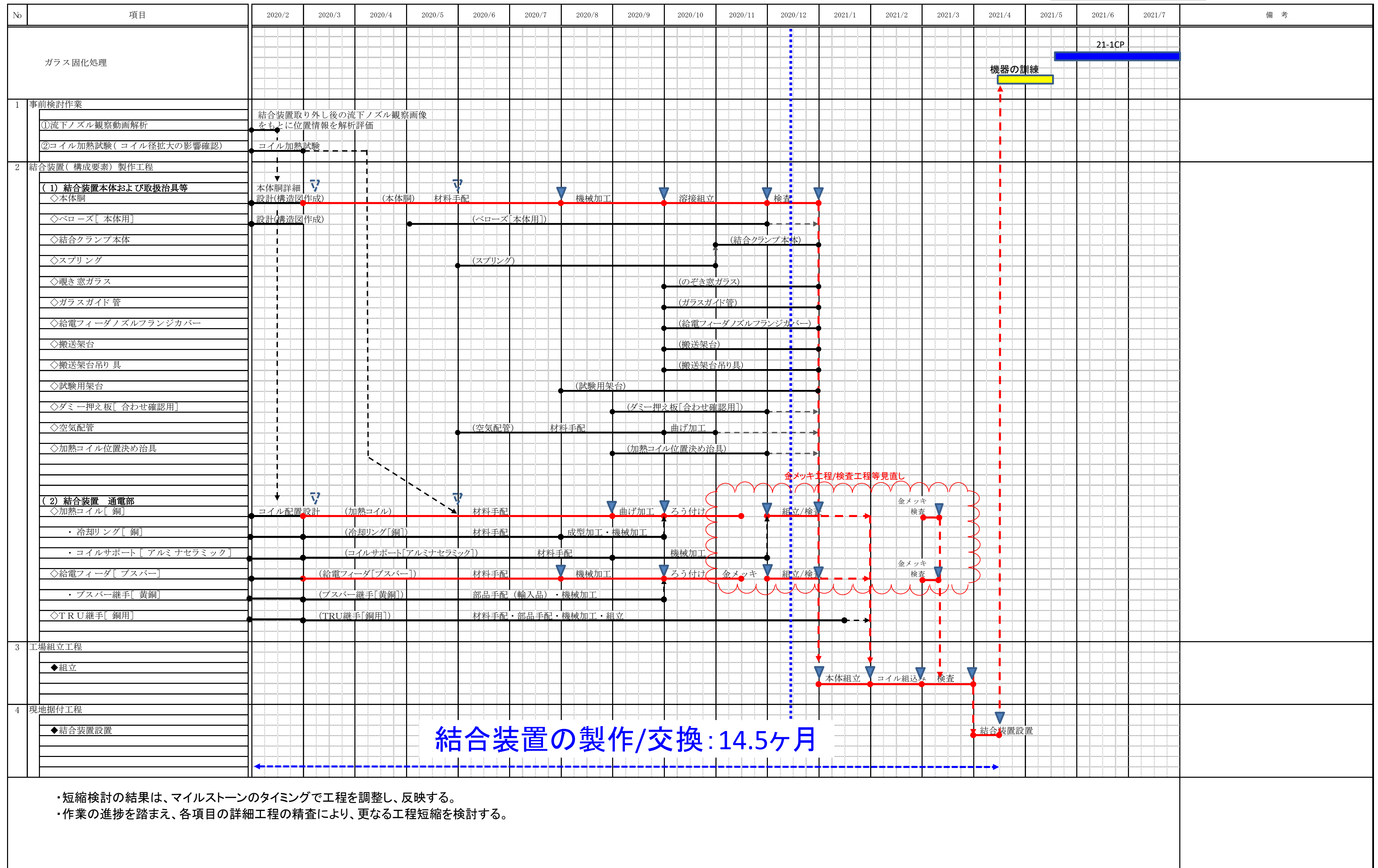
令和2年5月15日作成
令和2年12月10日改訂2



令和2年10月22日第48回東海
再処理施設安全監視チーム会
合資料に実績追記

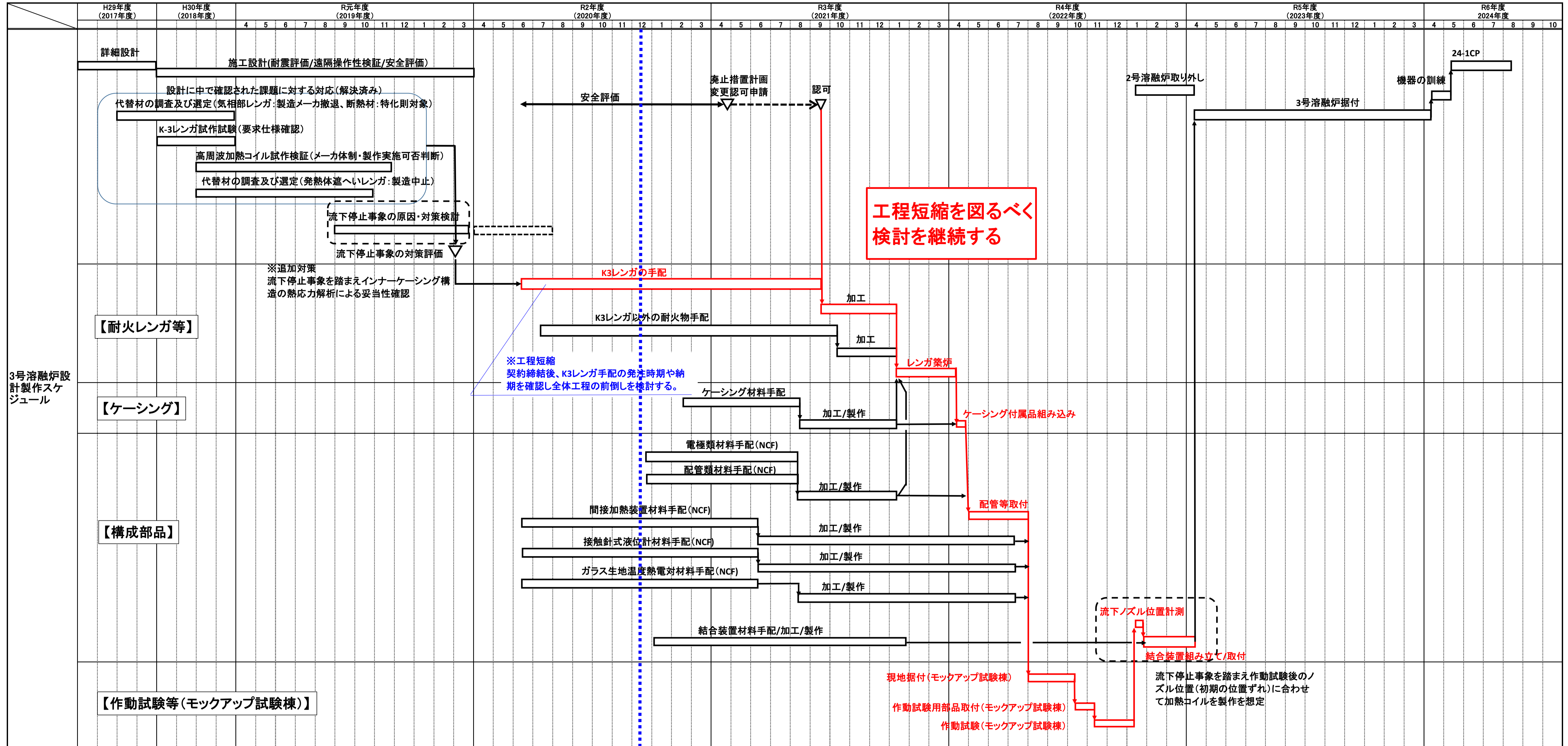
令和2年1月30日作成
令和2年12月10日改訂5

ケース2 全体詳細工程 (工程短縮ケース)



TVF3号溶融炉の製作に係るスケジュール(1次ドラフト)

令和2年10月22日第48回東海再処理施設安全監視チーム会合資料に実績追記
 令和元年12月24日作成
 令和2年12月10日改訂5



- ・ 製作・据付の工程短縮を検討中
- ・ 2号溶融炉取り外し前に、ガラスの抜き出しが必要。実施時期は調整中。
- ・ ケース2(結合装置の製作/交換)と並行して最短で進め、更新に向け早期に準備する。3号溶融炉への更新時期は、2号溶融炉の運転状況により調整する。